

第59回 東日本学生選手権トラック自転車競技大会 大会要項

ver.20190328

- 主催 日本学生自転車競技連盟 共催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 運営協力 山梨県自転車競技連盟
- 協賛 公益財団法人JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
井上ゴム工業株式会社 WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) 株式会社パールイズミ (予定)
- 期日 2019年5月4日(土)～5日(日)
- 会場 山梨県 境川自転車競技場(400m)
- 大会主旨 本大会は、本年度の日本学生自転車競技連盟(以下、「本連盟」という)に登録した東日本の学生選手による、種目別優勝者を定める大会とする。
- 競技種目
男子：スプリント、1kmTT、4kmlP、ポイントレース、スクラッチ(10km)、ケイリン、4kmTP、TSP
女子：スプリント、500mTT、3kmlP、スクラッチ(6km)、TSP(2名)
OPEN：200mFTT、1kmTT
- 参加資格
1. 男子：本年度に有効な、公益財団法人日本自転車競技連盟(以下、「JCF」という)登録競技者のうち本連盟加盟校の登録選手であって、その加盟校の所在地が静岡県・長野県・新潟県以東で、本年度本連盟大会参加基準(以下「参加基準」という)を満たしている者。
2. 女子：本年度に有効な、公益財団法人日本自転車競技連盟(以下、「JCF」という)登録競技者のうち本連盟加盟校の登録選手であって、その加盟校の所在地が静岡県・長野県・新潟県以東である者。
3. OPEN：前項1.と2.の選手及び、参加基準を満たさない本連盟登録選手も参加できる(但し、所属する学校の所在地が静岡県・長野県・新潟県以東であること)。
- 参加種目
1. 男子：個人種目1種目、団体種目(4kmTP、TSP)1種目にエントリーできる。4kmTP及びTSPは、1校につきそれぞれ1チーム以内とし、4kmTPは6名、TSPは5名までエントリーできる。他に、OPEN種目にも追加参加料(下記)を支払う事により参加可能とする。但し、OPENと選手権種目の同一種目に重複してエントリーすることはできない。
2. 女子：個人種目2種目以内。但し、スクラッチはこの数に含まない。TSPは、1校につき1チーム以内とし、4名までエントリーできる。他に、OPEN種目に追加参加料(下記)を支払う事により参加可能とする。
3. OPEN：1種目以内。但し、追加参加料(下記)を支払う事により2種目まで参加できる。
- 参加申込
1. 参加を希望する選手は、所定の様式で電子メールにて本連盟事務局まで申し込むこと。エントリー専用電子メールアドレス(entry@jicf.info)への到着を以て参加申込の正式受領とするが、同一内容を郵送もしくはFAXにて事務局宛、期限内に送付する事。申込書式はJICFウェブサイトより入手できる。概ね大会開催1週間前を目処に本連盟ウェブサイトにて受付完了者リストを公表するので、各自確認のこと。
2. 参加料：男子、女子とも本連盟加盟校登録選手は個人種目1名5,000円、団体種目1チーム1種目5,000円。OPEN種目追加は1種目につき1,000円、OPENのみの参加選手は5,000円(2種目の場合は追加参加料を1,000円支払う事)。また、団体種目のみにエントリーした者がOPEN種目にエントリーする場合は、OPENのみの参加選手と同様とする。
3. 申込期限および参加料納入期限は、**4月3日(水)**必着とする。
4. 参加料の送金は、銀行口座振込とする。送金名義人について、振込元に大会コード0504と、XX大学等、必ず学校名を記入すること。
振込先 長野県労働金庫(ろうぎん) 諏訪湖支店 普通 9686215 口座名義 日本学生自転車競技連盟
5. 一旦入金された参加料は如何なる理由があろうとも返金しない。正当な理由なき欠場者には参加料と同額のペナルティーを科す。
- 選手受付
1. 参加する選手は各校ごとにライセンス(または、登録手続き中であることを証明する書類)とユニフォームを持参し、指定した時間の間に受付を済ませること。
2. 各競技種目の最初の競技開始前に、招集所にて個々の招集受付を済ませること。
3. 参加者は、自転車・ヘルメットを持参して各ラウンド出走15分前までにバイク・インスペクションを受けること。
- 賞典・式典
1. 開会式は、第一日目時程表に従い、競技場内にて行う。
2. 男子第3位以上の選手には賞状と賞品を授与する。第4～8位には賞状を授与する。
女子第1位の選手には賞状と賞品を授与する。第2～3位には賞状を授与する。
表彰式は、第3位以上のみ、時程表に基づき、競技場内にて行う。
3. 閉会式は、競技終了後、準備が整い次第、競技場内にて行う。
- 事故措置
1. 競技中発生した事故等につき、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担において対応の事。
2. 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。
- 競技規則 JCF競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。
- 事務局 日本学生自転車競技連盟 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館4階 FAX: 03-3481-2369
E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: http://jicf.info/

大会特別規則

第1条(スプリント) 男子は予選タイム上位8名が1/4決勝に、女子は上位4名が1/2決勝に進出する。

1/4決勝は1回戦制で行う。

第2条(4kmlP、3kmlP) 予選の結果により、第3～8位を決定する。予選の上位2名により決勝戦を行う。

第3条(ポイントレース) 予選10km、決勝24kmにて行う。

第4条(スクラッチ) 男子の予選を6km、決勝を10km、女子は決勝のみ6kmで行う。

第5条 (ケイリン)

1. ケイリンについては、エントリーの人数を最大36名とする。
2. 2019年版の大会参加基準のA基準を持っている選手は最大36名まで第1回戦にそのまま出場できる。A基準を持っている選手が36名を超える場合は、エントリー全員の個票での申告タイムを比較し、第一に200mFTTのA基準上位から36名を選出、足りない場合は1kmTTのA基準上位から選出して、学連HPに選考結果を発表する。尚、個票のタイムが100分の1秒の場合は、小数点以下第3桁に9を加えて比較する。(例：10.00秒→10.009秒とみなす)
3. 選考に漏れた選手については他種目へのエントリー変更を認めるが、他種目での出場を辞退する場合は参加料の返還はしない。
4. また、B基準の選手を加えて合計36名を超える場合は、B基準の選手のみで200mFTTの予選を行い、最大36名になるまで予選のタイム順上位から第1回戦への参加を認める。

第6条 (4kmTP) 1. ラウンド毎の選手変更を可とし、当該競技番組開始1時間前迄に出走者変更の有無に係わらず、出走者リストをセクレタリに提出のこと。

2. 予選においては、追抜きがあった場合でも両チーム完走しタイムを計時する。

3. 予選の結果により、第3～8位を決定する。予選の上位2チームにより決勝戦を行う。

第7条 (TSP) 1. ラウンド毎の選手変更を可とし、当該競技番組開始1時間前迄に出走者変更の有無に係わらず、出走者リストをセクレタリに提出のこと。

2. 予選の結果により、第3～8位を決定する。予選の上位2チームにより決勝戦を行う。

第8条 (ギア比制限) ジュニア選手のギア比の制限は行わない。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICFウェブサイトを随時チェックすること。